

前回審議会までの振り返りと第3次菊川市総合計画の政策大綱について

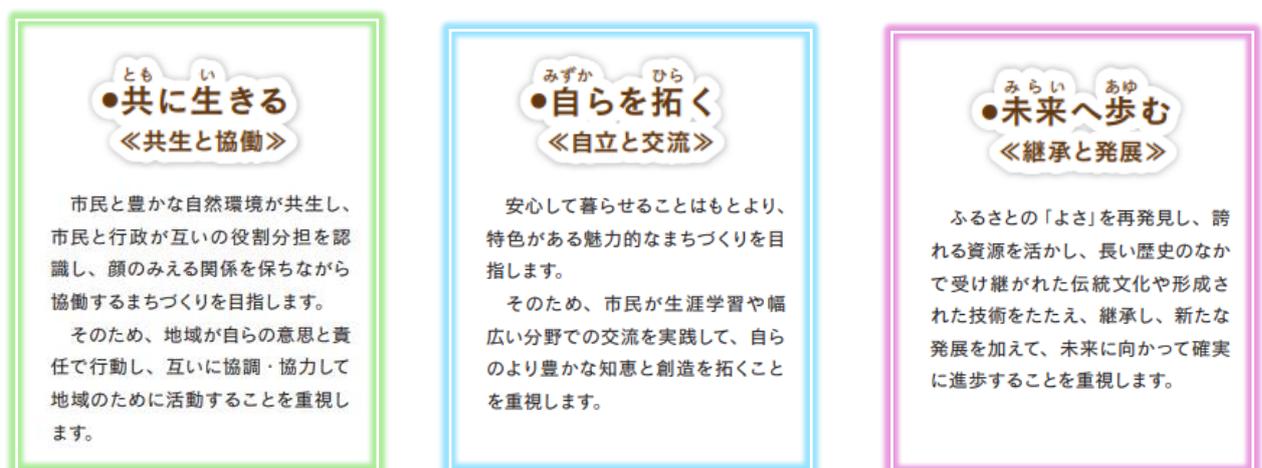
1. 計画の体系構成及び計画期間について

第3次菊川市総合計画の体系構成は、まちづくりの基本理念のもと目指すべき将来像、その実現を支える基本目標と取組（政策・施策）で構成します。また、計画期間は8年間とし、強化事業は4年間で見直しを行います。



2. 基本理念について

平成18年に制定された「菊川市市民憲章」で掲げられている条文や「市民意識調査」で回答があった魅力や目指すべきまちのイメージをもとに、合併時の「小笠町・菊川町新市将来構想」で掲げたまちづくりの理念を第1次・第2次総合計画と同様に、第3次総合計画でも継承していきます。



3. 将来像について

本市を取り巻く社会状況や「市民意識調査」で回答があった目指すべきまちのイメージをもとに将来像を以下のとおりにします。

誰もが夢叶う 幸せ創生都市 きくがわ “菊川”

意見①

少子高齢化や都市集中などに伴う人口減少に加え、紛争や燃料価格の高騰などに起因する不安定な地域経済、頻発する自然災害、世界的な環境保全意識の高まりなど、目まぐるしく変化する時代や社会環境への対応は不可避です。加えて、ジェンダーの平等をはじめ、外国人住民比率の高い本市においては多文化共生の推進など多様性の尊重も求められており、市民一人ひとりがそれぞれの考え方や置かれた環境を尊重し、支え合っていく必要があります。

意見②

こうした多くの課題などに対して柔軟に適応し、持続的なまちづくりに取り組むとともに、菊川市の大きな魅力である“みどり”あふれる自然など次世代に引き継ぐべき素晴らしい環境と菊川市のもつポテンシャル（可能性）を引き出し、魅力ある暮らしを市民と行政が協力して創ることで、市民や市に関わる人たち一人ひとり、誰もが夢叶い、幸せを創り生み出すまちを実現していきます。そして、その幸せがこの先も続き、広がり、実感できる都市へ発展していくことを目指していきます。

誰もが夢叶う…近年、性別・年齢・国籍などの「属性」や価値観やライフスタイルなどの「思考」の多様性が重要視されています。特に、菊川市では外国人が全市民の約8%を占めており、これまで多文化共生の推進を続けてきました。また、自分らしく輝く男女共同参画社会の実現に取り組むとともに、令和5年度に国内で初めて宣言をした「菊川市こども・わかもの参画宣言」に基づき、全てのこども・若者がまちづくりに参加・参画できるまちを目指しています。こうした社会背景と本市を取り巻く状況を踏まえ、菊川市民や菊川市に関わる人たち誰もが夢叶うことができるまちをイメージしています。

幸せ創生都市…魅力ある暮らしや住みやすさを追求することで、将来にわたって活力ある菊川市を維持するとともに、幸せが創り生み出されるまちをイメージしています。また、人口課題に取り組む計画として、可能なかぎり人口減少を抑止し、持続可能な社会の形成を目指す一連の取り組みを表す「地方創生」と「幸せ」を掛け合わせた造語で、幸せを「創り生み出し、人口課題に重点的に取り組む」というメッセージを込めました。

きくがわ

“菊川”…これからの8年間で目指す将来像に「菊川市」は発展していくという強いメッセージを、ルビとダブルクォート（“二重引用符”）を使って表現しました。

<前回総合計画審議会でもいただいた主な意見の反映>

意見①昨今の世界規模の紛争とかで大きく社会経済、エネルギー、物価高は関わっているので、そういったことをしっかり書かれたほうがよい。

意見②菊川の魅力は「みどり」が一番大きい。菊川の魅力が一言で詰まっている「みどり」という言葉は入れていただきたい。

4. 基本目標について

■魅力を高める基本目標

第3次菊川市総合計画の基本目標の名称は、「魅力を高める基本目標」（略称：魅力目標）とし、将来像の実現に向けて、市民意識調査結果において「菊川市の魅力」として意見が少なかったキーワードを優先して高めていきます。

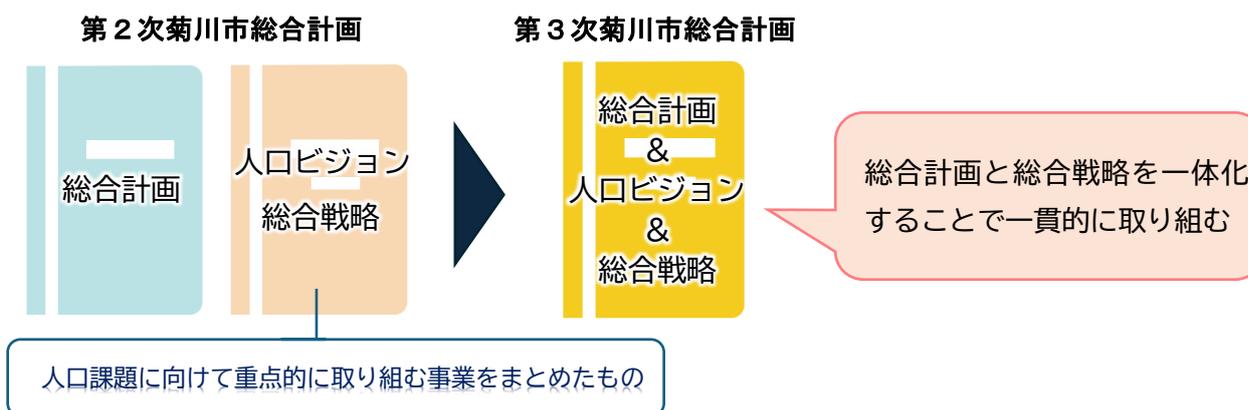
魅力目標1	魅力目標2	魅力目標3	魅力目標4	魅力目標5
次世代 Next Generation	安心 Peace	幸福 Happiness	快適 Comfort	躍動 Activation
《分野》 子育て 教育	《分野》 防災 自助 共助 公助	《分野》 健康 福祉 医療 生涯学習 文化芸術 スポーツ	《分野》 環境 社会資本整備 行財政	《分野》 経済 雇用 農業 観光 コミュニティ

■「魅力を高める基本目標」を強化する視点

本市の現状、市民意向、社会情勢や前回計画の評価をもとに、第3次菊川市総合計画において強化すべき視点を抽出し、それらの視点をもとに魅力を高める基本目標を強化します。



「人口減少」の視点については第3次菊川市総合計画において特に強化する視点とする！



5. 体系構成について

